

授業科目名	教育課程論	必修	開講年次	2	単位数	2
科目区分	教職に関する科目（教育課程及び指導法に関する科目）					
サブタイトル	教育課程を計画し実践する	担当者	丸橋 唯郎			
講義概要	<p>【概要】教育課程とは、ラテン語の <i>cursum</i> を語源にもつカリキュラムの訳語であり、教育目標に即して児童生徒の学習を指導するために、学校が文化遺産の中から選択して計画的・組織的に編成して課する教育内容の全体計画を意味する。本講義では、カリキュラムの概念史、原理、構成を中心に学習する。</p> <p>【到達目標】学習指導要領に準拠しながら教育課程を計画し、実践する方法を総括的に体得すること。教員採用試験突破の知識を獲得すること。</p>					
履修条件	教育原理、教職論、単位認定者を前提とする。					
教科書・参考書	<p>【教科書】毎回担当者が用意する。</p> <p>【参考書】</p>					
授業回数	内容					
1	教育課程とは何か					
2	教育課程の歴史的変遷					
3	教科カリキュラムと経験カリキュラム					
4	学問中心カリキュラムと人間中心カリキュラム					
5	教育課程の類型					
6	①教科・相関・融合カリキュラム					
7	②クロス・コア・経験カリキュラム					
8	教育課程編成の主体と原則					
9	教育課程の編成と基準					
10	教育課程編成の特例					
11	複式学級・特殊学級・通級による指導の場合					
12	重複障害者の教育・訪問教育の場合					
13	教育課程と評価					
14	評価の基本的な枠組み					
15	学校評価の現状					
評価方法	出席、中間小テスト、プレゼン内容で評価する。					
評価基準	全出席が前提。 ① カリキュラムとは何かについて自分の言葉で説明できる ② その言葉の意味内容に基づいて興味深いプレゼンテーションを行う、の要件のすべてを満たせば A か B、以下程度に応じて C、D、E、とする。					
その他	カリキュラムに基づく授業の構築方法を学習する。					